

2028年 国スポ開催に向けて

北竜湖でカヌー競技大会を開催

令和6年度長野県高等学校総合体育大会カヌー競技大会が6月2日、北竜湖で行われ、時折、強く雨が降る中、熱戦が繰り広げられました。また、7月に石川県で開催予定の北信越国民スポーツ大会(国スポ)カヌー競技の長野県予選会も行われ、いずれも飯山市在住の2名の選手が出場し、優勝した酒井悠弦選手が、次へ駒を進めました。

飯山市は2028年の国スポにおいて、スキーとともにカヌー競技の会場となる



長野県PRキャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ

おり、競技人口増加や、環境整備のための取り組みが行われています。令和4年にはいやまカヌークラブ少年団が結成。約30名の小中学生が毎週北竜湖で練習を行っており、国スポや世界大会で競う選手から指導を受けることもあるそうです。この日も、少年団



悪天候の中、北信越国スポ長野県代表を争う選手の皆さん

のメンバーが競技観戦や、記録会を行いました。

飯山市では、2028年に向けて、引き続きさまざまな準備を行ってまいります。

お問い合わせ

国民スポーツ大会準備課
Tel. 67-0746 (課代表)



高校生や大人の選手に交じって開会式に参加する少年団の皆さん(写真右列)

未来のオリンピック選手にご声援を!

第32回飯山市サマージャンプ大会

飯山市サマージャンプ大会を6月29日(土)・30日(日)の2日間、市営飯山ジャンツェにて開催します。

小学生から一般選手まで、全国各地から選手が集まります。多くの市民の皆様への応援を、よろしくお祈りします。

●開催日時

・オフィシャルトレーニング
6月29日(土) 正午～
・競技
6月30日(日) 午前8時30分～

●会場

市営飯山ジャンツェ
●お問い合わせ
スポーツ推進課スポーツ推進係
Tel. 67-0746 (課代表)

「丸山邦雄物語」ユートピアをめざしてマンガ版を発行しました

飯山市教育委員会ではこのほど、飯山市富倉地区出身で第二次大戦後の満州からの日本人引き上げに尽力した丸山邦雄氏の偉業をまとめた児童生徒用副読本「丸山邦雄物語」ユートピアをめざして「丸山邦雄物語」は令和3年度に発行しましたが、より小中学生が興味と理解を深められるよう、読みやすいマンガ版としてこのほど発行しました。



マンガ版は小学校5年生以上の児童生徒に配布し授業で活用するほか、一般の方への販売も行っています。購入は飯山市ふるさと館等で1冊300円で購入できますのでお問い合わせください。(オールカラー、全40ページ構成)

令和6年度スポーツ振興功労者表彰

飯山市教育委員会と飯山市スポーツ協会では、スポーツ振興に功績のあった方々を毎年表彰しています。令和6年度の表彰者は次のとおりです。

- 功労表彰(長年、地域スポーツの振興などに尽力された方々を表彰)
▽清水功市様(飯山市スキークラブ)：平成14年から20年間、飯山市スキークラブの副会長を務められ、多くのスキー競技会の運営や、小学生から高校生までのスキー技術

- の育成強化、地域のスキー振興に尽力された。
▽高橋規夫様(飯山市剣道連盟)：平成16年から11年間、飯山市体育協会の剣道部長を務められたほか、飯山高校スポーツ科の外部コーチとして剣道部の指導を長年務め、県内有数の剣道部に育て上げるなど、地域の剣道選手育成に尽力された。
●栄光表彰(全国大会等で顕著な成績を収めた方々を表彰。お名前と所属(令和5年度末現在)のみ記載、敬称略)
▽小林竜登(森川建設スキークラブ)
▽中村優斗(飯山市スキークラブ、COOTSスキークラブ)
▽小林千佳(長野日野自動車スキークラブ)
▽小林皓生(中央大学)
▽保坂宙(長野俊英高校)
▽小坂璃彩(飯山高校)
▽高橋駆琉(長野俊英高校)
▽高橋幸由実(飯山高校)
▽坂本季花(飯山高校)
▽高橋優太郎(城南中学校)
▽木内絢花(城北中学校)
▽田中希果(城北中学校)
▽鷺野ゆりあ(飯山小学校)

『子どもにとって魅力ある保育園とは』

飯山市では、「飯山市未来の保育検討会」により、今後の保育のあり方の検討を行っており、第1回検討会は今年3月に開催し、第2回は7月に開催を予定しています。第1回の検討内容や、今年2月に行ったニーズ調査等の経過について詳しくは、市ホームページに掲載しています。また、第2回の検討会に向けて、次のとおり広く市民の皆様からご意見を募集します。



詳しくは飯山市ホームページをご覧ください

教科書展示会を開催します

小・中学校、高等学校で令和7年度に使用される教科書見本を展示します。ぜひ手に取ってご覧ください。



【場所】市立飯山図書館
【期間】6月29日(土)～7月15日(月)
※期間中の7月1日(月)・同8日(月)は休館
【時間】
・平日 午前9時30分～午後6時
・土・日曜日 午前9時30分～午後5時

(お問い合わせ)
子ども育成課 学校教育係
Tel. 67-0741 (課代表)

人権学習シリーズ

「わくわく げんき えがお」あふれる一日二日に、

飯山養護学校長 宮下 直久

飯山養護学校に通っている子どもたちは、一人一人に合わせた作成された個別の指導計画をもとに、学習活動を進めています。学習のペースも、一人一人違います。個別にそれぞれのペースで学習を進める時間もあります。身体をたくさん動かす遊びやゲームを取り入れた活動、畑で作物をつくったり製品をつくりたりする活動など、体験的に、友達や先生たちと関わり合いながら集団で学びを進める時間もあります。

個別の学習でも集団の学習においても、子どもたちが主体的に取り組めるような状況を整えるようにしています。子どもたちが自分から学習に取り組んでいるときは、支援の状況がその子に合ったものになっていると考えます。でも、時には前向きな姿とは違う姿がみられることもあります。そのようなときには、学習環境(教材や学習の場の様子など)や私たちの関わり方などをもう一度見直し、子どもたちが「やってみたい」「わくわく げんき えがお」あふれる一日二日になるようにします。また、本校に在籍している子どもたちには、本校の職員だけでなく、医療関係、福祉関係、行政関係等々、さまざまな関係機関の方々にも関わっていただいています。その方々とともに、一人一人の子どもたちの支援を行なっていくことも大切になっています。

子どもたちの主体性を育む学習環境を大切に考え、また、関係機関の皆さんとともに自立に向けた支援を行っていくことが、本校に通う子どもたちの人権を大切に取る取り組みの一つになっていると考えています。

子どもたちが、自分らしく、自分の力を精一杯発揮しながら活動できること、子どもたちがその日一日に満足し、明日を楽しみに待つ、そんな一日二日を積み重ねていけるよう、私たち自身も子どもたちとの関わり方を振り返りながら、日々努力していきたいと考えています。